

倉敷

8月開講 受講生募集！！

ハロートレーニング
(求職者支援訓練 実践コース)
訓練コース番号: 5-07-33-002-05-0019

介護職員初任者養成科 (短時間)



～ゼロからプロへ～

未経験からのスタートで
介護職に就くための技術を身につけます。



介護職員初任者研修修了の資格とは
基本作業に加えて
居宅・訪問・通所介護で身体介助が
できるようになる資格です。

受講料
駐車場
無料

高い
就職率

職場見学
2箇所

手厚い
就職支援

訓練期間	令和7年 8月 5日 (火)～令和7年11月 4日 (火) 3カ月間 訓練休：原則 水・土・日・祝／訓練時間：9時30分～17時00分
募集期間	令和7年 6月13日 (金)～令和7年 7月14日 (月)
定員	15名 (※応募状況が半数に満たない場合は、コースの実施を中止することがあります。)
選考日時	令和7年 7月18日 (金) 10時00分～
選考結果通知日	令和7年 7月24日 (木)
受講対象者	公共職業安定所 (ハローワーク) で求職申込みを行い、 職業相談において職業訓練の受講が必要と判断される方。
受講料	無料 ※テキスト代金6,160円(税込)が別途必要になります。 職場見学の交通費は自己負担となります。
申込方法	居住地を管轄するハローワークで所定の手続きを行い、「受講申込書」の 交付を受け、 NPO法人ウェル福祉学習センター【下記】 まで電話連絡の上 送付してください。
その他	選考では、原則として、雇用保険を受給できない方が優先されます。 一定の要件を満たす方に対しては、給付金が支給されるケースがあります。 詳しくは最寄りのハローワークへご相談ください。

お申込みは7月14日まで！！お近くのハローワーク訓練担当窓口へ

お問い合わせ先
お申し込み先

〒710-0822

倉敷市稻荷町5-38 倉敷労働会館内

TEL: 086-427-7761 FAX: 086-427-7762

月～金 9:00～18:00 担当 武

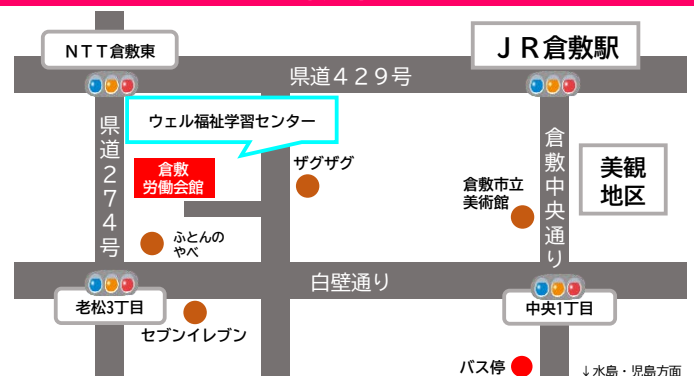
NPO法人 ウェル福祉学習センター

※ 求職者支援訓練とは雇用保険を受給できない求職者の方などを対象に、

全国の民間訓練機関が実施する「就職」を目的とした公的な職業訓練であり、このコースは厚生労働省の認定を受けています。

倉敷駅より
徒歩15分

無料駐車場
あり



コース案内

訓練科名		介護職員初任者養成科(短時間)		訓練の種別	実践コース 05 介護・医療・福祉分野		就職を想定する職業・職種		訪問介護職、施設介護員			
選考方法		✓	面接	✓	筆記試験		その他（		）			
訓練対象者の条件		特になし										
訓練目標 (仕上がり像)		介護事業所において上司の指示を受けながら訪問介護及び施設介護の基本作業ができる。										
訓練修了後に取得 できる資格		名称（ 介護職員初任者研修修了(令和7年4月11日時点 指定申請中） ）認定機関（ 特定非営利活動法人 ウェル福祉学習センター ）							任意受験			
訓練内容	訓練概要		訪問介護や施設介護における入浴・排泄・食事等の身体の世界、食事・洗濯・炊事等の日常生活の自立支援に関する知識及び技能・技術を習得する。【短時間】									
	科目		科目の内容							訓練時間		
	学科	開講式等	開講式・オリエンテーション(3H)・修了式(1H)									
		安全衛生	心身の健康管理、整理整頓の原則、社会福祉施設における安全衛生対策、腰痛対策とKY活動							3時間		
		就職支援	履歴書・職務経歴書の作成方法、実践的な面接方法							15時間		
		介護接遇	介護における接遇(身だしなみ、表情、態度、挨拶、声、言葉遣い、立ち位置、来客対応)							9時間		
		職務の理解	多様なサービスの理解、介護職の仕事内容や働く現場の理解							6時間		
		介護における尊厳の保持・自立支援	人権と尊厳を支える介護、自立に向けた介護							9時間		
		介護の基本	介護職の役割、専門性と多職種との連携、介護職の職業倫理、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全、総まとめ							12時間		
		介護・福祉サービスの理解と医療との連携	介護保険制度、障害者自立支援制度及びその他制度、医療との連携とリハビリテーション							9時間		
		介護におけるコミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション、介護におけるチームコミュニケーション							6時間		
		老化の理解	老化に伴うこととからだの変化と日常、高齢者と健康							6時間		
		認知症の理解	認知症を取り巻く状況、医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理、認知症に伴うこととからだの変化と日常生活、家族への支援							6時間		
		障害の理解	障害の基礎的理解、障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かわり支援の基礎的知識、家族の心理、かわり支援の理解							3時間		
		こととからだのしくみと生活支援技術	介護の基本的な考え方、介護に関することのしくみの基礎的理解、介護に関することとからだのしくみの基礎的理解、生活と家事、快適な居住環境整備と介護、死にゆく人に関連したこととからだのしくみと終末期介護、介護過程の基礎的理解、総まとめ、介護ロボットや介護ソフトについて紹介							48時間		
		振り返り(知識)	振り返り、就業への備えと研修修了後における継続的な研修							4時間		
		修了評価	筆記試験(介護職員初任者研修事業実施要綱に基づく全科目筆記試験)							2時間		
実技	こととからだのしくみと生活支援技術演習	整容に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護、移動・移乗に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護、食事に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護、入浴、清潔保持に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護、排泄に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護、睡眠に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護、総合生活支援技術演習、総まとめ							96時間			
企業実習		✓	実施しない				実施する					
職場見学、職場体験、職業人講話		【職場見学】施設見学 見学先未定 3H									3時間	
		【職場見学】施設見学 見学先未定 3H									3時間	
		【職業人講話】介護現場での実際～学習の振り返りを交えて～ 講話者未定 3H									3時間	
訓練時間総合計		243時間		学科	138時間	実技	96時間	企業実習	0時間	職場体験等	9時間	
受講者の負担する費用		教科書代		6,160円							合計 6,160円(税込み)	
		その他（		）								
		備考（		職場見学(2日)交通費自己負担、資格取得に必要な法定講習(必須科目)の補講を受ける場合は補講料金(1時間につき2,000円(税込み))が別途必要								
設備機器等		成人用ベッド 車椅子 簡易浴槽 ほか										
備考		選考時持参物:筆記用具 ※実技時にはエプロンが必要です。										

【感染防止対策】 職場見学(高齢者施設への訪問)があるため、マスク着用の徹底、入口等に消毒液を設置、こまめな換気等に取り組んでいます。

～修了生の声～

講師の先生方は皆さんとても熱心に教えてくださいました。とてもいい勉強になりました。
(20代女性・高齢者福祉施設 就職)

人間性を高め、就職に導いてくれる訓練はとても良い。
(60代男性・障害福祉サービス事業所 就職)

とても良いクラスの人たちに出会え、勉強できて、とても良い先生方ともご縁があり、本当にありがたく感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。
(60代女性・児童発達支援事業所 就職)